

## 木で楽器 のこぎり慎重に 帯広大谷短大で木育の催し

【音更】木に親しみ、  
木と触れあつて森林の重  
要性を知ってもらふ催し  
「木育おとふけ」（町主



のこぎりを使って慎重に木を切る参加者

催し）が16日、町内の帯広大谷短大で開かれた。5組の親子計17人が参加し、木製の楽器「ウッド・トーンチャイム」作りに挑戦した。

北海道の木育マイスターで同短大講師の高橋由紀雄さんと、白鷗大講師の長崎結美さんが講師を務めた。参加者は樹種の違う木材を決まった長さに切り、組み立ててチャイムを作った。

一生懸命にのこぎりを使って木を切った木野東小2年の中島綾那さん、

保育園児の遙花ちゃん姉妹は「難しかったけれど楽しい」とにっこり。母の祐美子さんは「子供たちは音楽が好きで、楽しそう。参加して良かった」と話した。